

様式第1号（第8条、第9条関係）

事業者行動計画書（~~変更計画書~~）

令和 3年 9 月 24日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所 （法人にあっては、主たる事務所の所在地）

滋賀県彦根市元町4番2号

氏名 （法人にあっては、名称および代表者の氏名）

彦根市

彦根市長 和田 裕行

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（第20条第3項・~~第20条第4項~~・~~第22条第1項~~・~~第22条第2項~~において準用する同条例第20条第4項）の規定に基づき、事業者行動計画を 策定（~~変更~~）したので、提出します。

事業者の氏名 （法人にあっては、名称および代表者の氏名）	彦根市 彦根市長 和田 裕行
事業者の住所 （法人にあっては、主たる事務所の所在地）	彦根市元町4番2号

1 事業所の概要

事業所の名称	彦根市清掃センター					
事業所の所在地	滋賀県彦根市野瀬町279番地1					
主たる事業	細分類番号	8	8	1	6	ごみ処分量
該当する事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/> 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	<input type="checkbox"/> 任意提出事業者					

2 計画の内容

計画の内容	別添のとおり
-------	--------

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第1号

(第1面)

1 計画期間

計 画 期 間	令和3 年度 ~	令和4 年度
---------	----------	--------

2 低炭素社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

別紙(1)環境方針のとおり

3 低炭素社会づくりに係る取組に関する推進体制

別紙(2)環境管理組織図のとおり

備考 組織図を記載し、役割分担および責任者の役職を記入してください。

(第2面)

4 これまでに取り組んできた低炭素社会づくりに係る取組

(別紙3)目標・目的プログラムのとおり

(第3面)

5 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

取組項目	取組の内容	実施スケジュール
1 電気使用量運用対策	空調・照明・事務機器等の管理を徹底する。	令和3年度 ～ 令和4年度
2 石油類使用量運用対策	ごみ焼却場の24時間連続運転を実施し、立ち上げ立ち下げ時の重油使用量を減らす。	令和3年度 ～ 令和4年度
3		
4		
5		
6		
7		
8		

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

温室効果ガスの種類	取組の内容	実施スケジュール
1		
2		
3		

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

上記(1)の取組み等により、令和2年度を基準年とし、以下の目標の達成を目指します。

原単位 $\frac{\text{「エネルギー使用量(原油換算)」}}{\text{(総搬入量)}}$ で毎年1%の削減。

なお、原単位の考え方は次のとおりです。

温室効果ガスはごみの中間処理を行う時や処理を行うために使用されるエネルギー(電気、重油等)により排出され、ごみは人間が生活するうえでは、必ず排出されるため、ごみを効率よく中間処理することが重要な課題と考えます。

このことから分母に総搬入量を設定いたします。

(第4面)

6 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減により低炭素社会づくりに貢献する取組

(1) 取組の内容等

彦根市清掃センターでは市民から排出されるごみの中間処理をおこなっています。

ごみを削減するためにリサイクル率の向上、分別収集の徹底等があげられます。

それらのために、以下の取組を行います。

- ・資源の循環する地域社会づくりとして、ごみの最終処分量(埋立ごみ量)を令和4年度までに年間4,000トン以下にします。
- ・資源の循環する地域社会づくりとして、市民一人1日あたりのごみ等の排出量を令和4年度までに870グラム以下にします。
- ・資源の循環する地域社会づくりとして、彦根市でのリサイクル率を令和4年度までに20%以上にします。
- ・資源の循環する地域社会づくりとして、焼却量を令和4年度までに28,000トン以下にする。

(2) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

ごみ量が削減されることにより、温室効果ガスの排出量を削減することができます。

また、リサイクル率が上がることにより資源循環社会が実現できます。

(第5面)

7 その他の低炭素社会づくりに向けた取組

	取組項目	取組の内容および当該取組により達成しようとする目標	実施スケジュール
1	バイオ燃料の使用	回収した廃食用油をバイオディーゼル(軽油)として作業車両の燃料として作業車両の燃料として使用する。	平成21年度～
2	グリーン購入	令和4年度までに発注印刷物のグリーン購入率を99%にする。	平成23年度～
3	グリーン購入	令和4年度までに文房具等のグリーン購入率を99%にする。	平成23年度～
4			
5			
6			
7			
8			

環 境 方 針

<基本理念>

彦根市役所は、「風格と魅力ある都市の創造」をコンセプトに、これからの彦根のあるべき姿を目指した「彦根市総合計画」の実現に向けて、すべての人々が持続的に快適な生活を営むためには、地球温暖化などの環境問題の改善に取り組むことが、人類共通の最重要課題の一つであることを認識します。

このため、地方公共団体として先導的な役割を担うことが地球環境問題の改善に極めて有効であるという観点から、地球環境に影響のある事務および事業のすべての活動において、あらゆる面で地球環境問題の改善に取り組み、温室効果ガスの排出を実質ゼロとする脱炭素社会の構築を推進します。

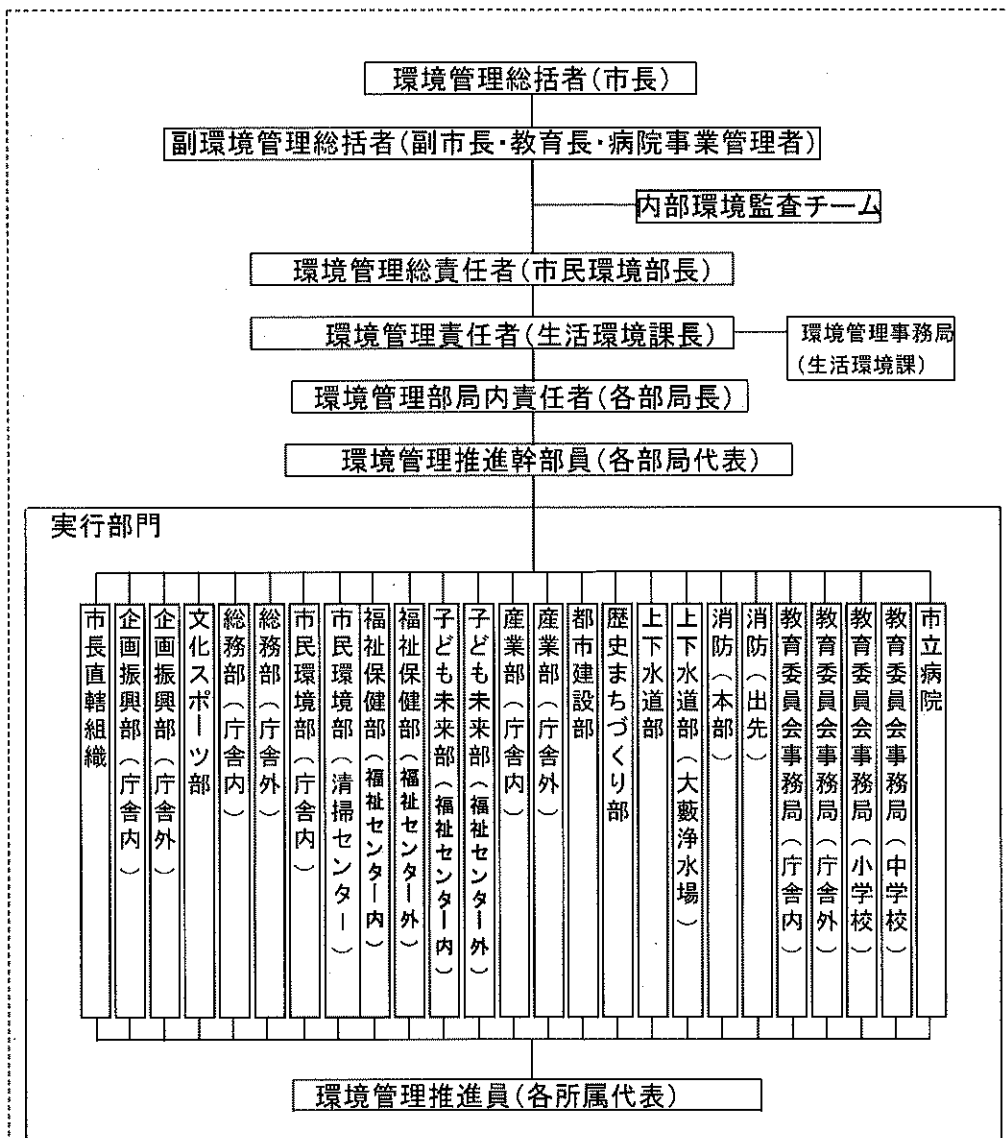
<基本方針>

- 1 環境への影響を考慮して、次の項目について、環境目的および目標を定め、定期的に見直し、その実現に向けたプログラムを策定して、環境保全活動の継続的な改善、向上を図ります。
 - (1) 環境にやさしいまちづくりの推進
彦根市環境基本条例の趣旨を踏まえ、市民、市民団体、事業者、行政がそれぞれの立場に応じた取り組みを総合的かつ計画的に進めるため、市役所自らが環境にやさしいまちづくりを進めるとともに、地球環境問題について市民に対する普及・啓発や児童、生徒に対する環境教育を行います。
 - (2) 環境に配慮した事務および事業の推進
魅力あふれるまちづくりのため、快適な市民生活環境を保全し、地球環境への影響に配慮した事務および事業の推進に取り組みます。
 - (3) 省エネ、省資源、廃棄物減量の推進
庁舎・出先機関の事務・事業の計画から完了にいたるすべての範囲におけるエネルギー・資源の使用および廃棄物の発生に対し、省エネ、省資源および廃棄物減量に努めます。
- 2 環境マネジメントシステムの継続的改善を行うとともに汚染を予防します。
- 3 環境関連法令等を遵守するとともに、自主的運用基準も加え、継続的な環境問題の保全・改善を進めます。
- 4 公務員としての役割を認識し、環境保全・改善に対する一層の意識の向上を図るため、教育研修を徹底し、環境方針の理解および周知徹底を図るとともに、実践をとおして、市民、市民団体、事業者の模範となるよう努めます。

令和3年(2021年)9月1日

彦根市長 和田 裕行

○彦根市環境マネジメントシステム(EMS)組織図



彦根市環境目的・目標プログラム(令和3年度)

登録年月日
 変更年月日
 市民環境部(清掃センター)
 (市民環境部<清掃センター>)

環境目的	環境目標	日 程												主な実行手段	管理責任者 (実施責任者)		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月				
令和3年度の電気使用量を 令和2年度より1%削減する。	電気使用量を 令和2年度より1%削減する。 (単位:Kwh)	累計目標	560,417	1,120,834	1,681,251	2,241,668	2,802,085	3,362,502	3,922,919	4,483,336	5,043,753	5,604,170	6,164,587	6,725,000	空調機器、エレベーターなどの設備および照明機器ならびに事務機器などの使用管理の徹底	清掃センター 所長 (清掃センター 副所長)	
		累計実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		月別目標	560,417	560,417	560,417	560,417	560,417	560,417	560,417	560,417	560,417	560,417	560,417	560,417			560,417
		月別実績															
令和3年度の石油類使用量を 令和2年度より1%削減する。	石油類使用量を 令和2年度より1%削減する。 (単位:リットル)	累計目標	2,493	4,986	7,479	9,972	12,465	14,958	17,451	19,944	22,437	24,930	27,423	29,919	空調機器等の 使用管理の徹底	清掃センター 所長 (清掃センター 副所長)	
		累計実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		月別目標	2,493	2,493	2,493	2,493	2,493	2,493	2,493	2,493	2,493	2,493	2,493	2,493			2,493
		月別実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
※この行には該当する種別の 実数を記入ください。自動計算 で石油類の数値が出来ます。な お、必ず月別実績値で記入願 います。	都市ガス LPガス 重油 灯油	月別実績値	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		月別実績値															
		月別実績値															
		月別実績値															
令和3年度の事務用紙使用量を 令和2年度より1%削減。	事務用紙使用量を 令和2年度より1%削減。 (単位:枚)	累計目標	5,763	11,526	17,289	23,052	28,815	34,578	40,341	46,104	51,867	57,630	63,393	69,157	事務用紙の使用管理 画面コピーの徹底 ミスコピー等の裏面再利用	清掃センター 所長 (清掃センター 副所長)	
		累計実績	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
		月別目標	5,763	5,763	5,763	5,763	5,763	5,763	5,763	5,763	5,763	5,763	5,763	5,763			5,763
		月別実績															
※2	令和3年度の一般廃棄物排出量を 令和2年度より1%削減。	累計目標	83.0	166.0	249.0	332.0	415.0	498.0	581.0	664.0	747.0	830.0	913.0	1,000.0	分別回収ボックスの設置に よるリサイクルの推進	清掃センター 所長 (清掃センター 副所長)	
		累計実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
		月別目標	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	83.0			87.0
		月別実績															
総二酸化炭素排出量	(単位:kg)	累計目標	210,282.5	420,564.9	630,847.4	841,129.8	1,051,412.3	1,261,694.7	1,471,977.2	1,682,259.6	1,892,542.1	2,102,824.6	2,313,107.0	2,523,395.5		清掃センター 所長 (清掃センター 副所長)	
		累計実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
		月別目標	210,282.5	210,282.5	210,282.5	210,282.5	210,282.5	210,282.5	210,282.5	210,282.5	210,282.5	210,282.5	210,282.5	210,282.5			210,288.5
		月別実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0

※1 四半期に一回の報告時(6月、9月、12月、3月)の累計結果が×の場合、不適合是正処置等記録書を提出してください。

※2 年度末の累計結果が×の場合、不適合是正処置等記録書を提出してください。

